

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	販路開拓支援事業			事業番号	015-007
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	地域産業課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.3
			有	取組	中小企業の資金調達の円滑化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	堺市産業振興アクションプラン		
3	事業開始年度	平成 11 年度	点検年度	令和 5 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	商工会議所法等		

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内中小企業者等	対象数	—	単位	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市内中小企業の競争力強化と取引拡大を図るため、堺商工会議所が実施する販路開拓に資する事業を支援し、市内経済の活性化及び税源の涵養につなげる。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	大手流通業者に対して市内事業者が自社商品を売り込む「売り込み型商談会」を開催する。さらに、市内事業者の商品PR力の向上及び販路開拓の促進に資するセミナーを開催する。また、令和3年度においては新型コロナウイルス対策事業として、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている企業に対し、クラウドファンディングやネット通販等を通じて、売上の確保や販路開拓の支援を行った。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺商工会議所				
10	公民連携・協働事業					

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	商談会での商談件数	件	目標値	750	750	750		750
			実績値	85	431			
			達成率	11%	57%			
	当該指標を選定した理由	本事業は市内中小企業の販路開拓を支援するものであり、その成果を示すため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	150社(想定来場企業数) × 5件(1社あたり目標商談件数) = 750件						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	商談会来場企業数	社	目標値	150	150	150		
			実績値	85	137			
			達成率	57%	91%			
	当該指標を選定した理由	商談会に参加する事業所を増加させることが成果指標の向上につながるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	大手流通業者(買手) 10社 × 15社 × 1回 = 150社						

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	販路開拓支援事業	事業番号	015-007
-------	----------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業コスト	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費 (a)	7,024	5,450	6,005	5,049	5,728
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	7,024	5,450	6,005	5,049	5,728
14	人件費 (b)	810	1,968	1,968	1,968	1,804
15	年間経費(c)=(a)+(b)	7,834	7,418	7,973	7,017	7,532

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	決算				R3	決算		
16	販路開拓支援事業補助金	R3	決算	5,025	5,025		R3	決算		
		R4	予算	5,680	5,680		R4	予算		
	通信運搬費	R3	決算	24	24		R3	決算		
		R4	予算	48	48		R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		
	R3	決算				R3	決算			
	R4	予算				R4	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

単位当たり経費		区分	単位	令和2年度	令和3年度
17	①	商談会での商談件数	社	85	431
	②	上記①にかかる年間経費	千円	7,395	6,993
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	87,000	16,225
備考 (算出についての説明等)		②年間経費は、販路開拓支援事業補助にかかる人件費と当該補助金支出額の合計			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 堺市内の中小企業等への販路開拓支援として、大きく4つの事業を展開した。

- ・商談会事業では、逆マッチング型の商談会を開催し、企業間の取引機会の創出を図った。新型コロナウイルス感染防止のため事前予約方式での開催を強いられた令和2年度に比べ、通常開催が可能となった令和3年度は、商談件数及び来場企業数ともに前年度比で大幅増となったため、単位当たりの経費は格段に改善した。
- ・企業コラボレーション促進支援事業では、展示会やインターネット等で、「堺技衆」認証企業の技術力等のPRを行い、そのブランドイメージの向上に努めるとともに、企業の新規・更新認証を行った。
- ・セミナー事業ではコロナ禍に対応したSNSの活用等カリキュラムとした「販促強化プログラム」を開催したほか、最新のクラウドサービスやYouTube等を活用した販路開拓策に関する情報提供を行った。
- ・新型コロナウイルス対策事業として、今年度は理美容事業者向けのクラウドファンディングやネット通販等を通じて、売上の確保や販路開拓の支援を行った。

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 ・本事業で実施する商談会事業では、市内中小企業にとって普段あまり商談機会のない大手流通業者との商談や出展企業のニーズを把握することができるなどメリットが多く、商談会来場企業に対するアンケート調査では、85%の企業で高評価を得ている。また、長引くコロナ禍から、販路開拓の促進に資するセミナーをオンライン受講も可能とし、受講者の掘り起こしを行った。加えて、クラウドファンディングやネット通販の利用支援に取り組むことで、「新しい生活様式」に対応しながら、市内中小企業の競争力強化と取引拡大を図っている。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により社会経済活動の停滞が懸念されている状況下において、今後も市内中小企業等のニーズを踏まえた事業実施を図り、市内の経済成長を後押ししていく。